

応用統計学会・日本計量生物学会

1998 年度合同年次大会

プログラム

1998年5月12日（火），13日（水）

中央大学駿河台記念館

（東京都千代田区神田駿河台3-11-5）

5月12日(火)研究発表会 9:30 - 17:00

開会 9:30 挨拶

プログラム編成作業委員会委員長 岩崎 学

一般講演 I 9:30 - 10:30

座長 垂水共之(岡山大学)

佐井至道(岡山商科大学):個票データにおける個体数とセル数との関係について

星野伸明・竹村彰通(東京大学):個票開示リスクの対数級数モデルによる推定

杉原左右一(関西学院大学):Detection of Common Factors of the Cointegrated Time Series and Its Applications

青木 敏(東京大学):独立な方向データ系列における位置母数変化の検出

休憩 10:30 - 10:45

一般講演 II 10:45 - 11:45

座長 中西寛子(成蹊大学)

和泉志津恵(放射線影響研究所)・藤澤洋徳(東京工業大学):血液検査における偽陽性と偽陰性の推測

大谷敬子・佐藤健一・大瀧 慈(広島大学):2変量ワイブル・ガンマモデルによる永久歯の喪失に関する危険度解析—相関構造の推定—

佐藤健一・中山晃志・大瀧 慈(広島大学):市区町村別性比に関する一考察

好村隆広(甲南大学):平均調整法による糖尿病危険因子の統計解析

日本計量生物学会総会 11:45 - 12:15

昼休み 12:15 - 13:15 (日本計量生物学会理事会)

一般講演 III 13:15 - 14:15

座長 森川敏彦(武田薬品工業)

高橋秀人(筑波大学):群間差および時期効果の AUC 比の信頼区間に与える影響

—2×2クロスオーバー試験におけるシミュレーション研究—

小林俊光・永井伸治(藤沢薬品工業)・柳川 堯(九州大学):フォローアップ臨床試験における適正なサンプルサイズの設計に関する検討

小山暢之(総合研究大学院大学):Selection Probability に基づいた臨床試験デザインについて

西川正子・長谷文雄(ヘキスト・マリオン・ルセル):Investigation of Ethnic Difference in New Drug Development on the Use of Foreign Clinical Data

休憩 14:15 - 14:30

特別セッション I 14:30 - 17:00

座長 折笠秀樹(富山医科薬科大学)

テーマ:「生物統計家の教育と研修」

三浦由己(駿河台大学)・岩崎 学(成蹊大学):大学医薬系学部における統計教育

丹後俊郎(国立公衆衛生院):Biostatistician, Medical Statistician の質と量に関する国際比較

渡辺寛敏(製薬協・研究開発委員会):生物統計家の教育・育成—製薬協・研究開発委員会アンケート結果から—

二宮正士(農業研究センター):農林水産省の試験研究における統計教育

ディスカッション

5月13日(水)研究発表会 9:30-17:00

特別セッション II 9:30-10:30

座長 広津千尋(東京大学)

テーマ:「応用統計学の教育の現状と今後の取り組み」

三浦良造(一橋大学):金融工学の教育の必要性

吉澤 正(筑波大学):品質改善におけるデータアプローチとマネジメントアプローチ

パネルディスカッション 10:30-12:00

司会 吉村 功(東京理科大学)

パネラー(五十音順):

大橋靖雄(東京大学), 三浦良造(一橋大学), 吉澤 正(筑波大学), 米山高範(コニカ),

渡辺寛敏(藤沢薬品工業).

昼休み 12:00-13:15 (応用統計学会評議員会)

一般講演 IV 13:15-14:15

座長 鎌倉稔成(中央大学)

晝間明男(電気通信大学)・渋谷政昭(高千穂商科大学)・鈴木和幸(電気通信大学):

モニタリングシステムの最適性

高橋倫也(神戸商船大学)・渋谷政昭(高千穂商科大学):Wicksell 小球問題における最大値の予測

張 方紅(岡山大学)・森 裕一(岡山理科大学)・田中 豊(岡山大学):主成分分析における影響の評価

牛沢賢二(産業能率大学):一般化 Bootstrap 法

休憩 14:15-14:30

一般講演 V 14:30-15:30

座長 中村 剛(長崎大学)

大瀧 慈(広島大学)・丹羽太貫(京都大学):放射線発がんに関する数理モデル

Md. Monir Hossain・佐藤俊哉(総合研究大学院大学):Sensitivity Analysis of Survival Function with Informative Drop-Outs for Weibull Distribution

佐藤俊哉(統計数理研究所):Peto One-Step 推定量の漸近バイアス

丹後俊郎(国立公衆衛生院):Coverage Probabilities of Confidence Intervals for the Difference in Proportions for the Paired-Sample Design

休憩 15:30-15:45

一般講演 VI 15:45-17:00

座長 椿 広計(筑波大学)

李 聖熙(岡山大学):ニホンザルの成長パターンに関する縦断的研究

塩見正衛・安田泰輔・堀 良通(茨城大学):土地利用地図解析へのベータ・二項分布の利用

西尾 敦(明治学院大学):小標本に基づく中央値の非母数的な推論

三輪哲久(農業環境技術研究所)・A. J. Hayter(Georgia Tech.):片側および両側スチューデント化範囲を利用した同時信頼区間

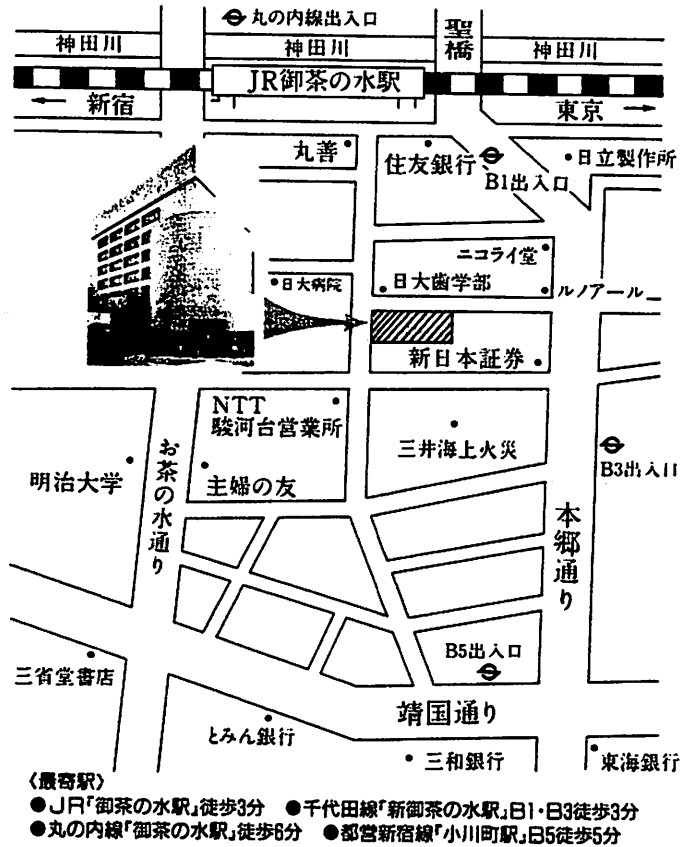
阿部研自・岩崎 学(成蹊大学):多重比較法における不等分散の影響評価

応用統計学会総会 17:00-17:30

中央大学駿河台記念館

案内図

東京都千代田区神田駿河台3丁目11番地5 ☎03(3292)3111



参加費：正会員 3,000 円，非会員 5,000 円，学生 1,000 円

協賛：日本計算機統計学会

応用統計学会・日本計量生物学会
統計関連連合大会実行委員会
〒106-8569 東京都港区南麻布 4-6-7
統計数理研究所 駒澤研究室内
FAX 03-5421-8796